

株式会社 豊田ふるさとセンター (定款)

平成 8年10月24日作 成

平成 8年10月24日公証人認証

平成 8年11月 1日会社成立

平成16年10月 1日組織変更

# 株式会社豊田ふるさとセンター定款

## 第1章 総 則

(商号)

第1条 当社は、株式会社豊田ふるさとセンターと称する。

(目的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

1. 米、野菜、きのこ、木炭、木杭類の農林産品の販売及び受託販売
2. 食料品、酒類、清涼飲料水、嗜好飲料及び調味料の販売
3. 農薬、肥料及び種苗の販売
4. 手芸品、工芸品、衣料品及び日用品雑貨の販売
5. タバコ、塩、郵便切手及び収入印紙の販売
6. 菓子類及び惣菜等の製造販売
7. 観光用土産品の販売
8. 飲食店業
9. 温泉利用施設の運営
10. 前号に附帯する一切の事業

(本店の所在地)

第3条 当社は、本店を山口県豊浦郡豊田町大字中村876番地4に置く。

(公告の方法)

第4条 当社の公告は、官報に掲載する。

## 第2章 株 式

(発行する株式の総数)

第5条 当社の発行する株式の総数は、5,000株とする。

(株券の種類)

第6条 当社の発行する株式は、1株券のみとする。

(株式の譲渡制限)

第7条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない。

(名義の書換)

第8条 当会社の株式につき名義書換を請求するには、当会社所定の書式による請求書に取得者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。譲受以外の事由により株式を取得した者は、株式のほかにその事由を証する書面を提出しなければならない。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第9条 当会社の株式について質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。その登録又は表示の抹消についても同様とする。

(株券の再発行)

第10条 株式の分割・併合、株券の毀損又は汚損等の事由により株券の再交付を請求するには、当会社所定の書式による請求書に請求者が記名押印し、これにその株券を添えて提出しなければならない。株券喪失の事由によるときは、株券喪失登録申請に基づき株券が無効となった後に新株券の発行を請求することができる。

(手数料)

第11条 前条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主名簿の閉鎖)

第12条 当会社は毎決算期の翌日からその決算期に関する定時総会の終結の日まで、株主名簿の記載の変更を停止する。前項のほか権利者を確定する必要があるときは、2週間前に公告して、一定期間株主名簿の記載の変更を停止することができる。

(株主の住所等の届出)

第13条 当会社の株主及び登録された質権者、信託株式の受託者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき同様となる。

### 第3章 株主総会

#### (招集)

第14条 当会社の定時株主総会は毎決算期の翌日から3ヶ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要に応じてこれを招集する。

#### (議長)

第15条 株主総会の議長は、社長がこれに当る。社長に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序により他の取締役が議長となる。

#### (決議の方法)

第16条 株主総会の議決は、法令又は定款に別段の定めのある場合を除き、出席した議決権のある株主の議決権の過半数によってこれを決する。

#### (議事録)

第17条 株主総会の議事については、その経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成し、議長及び出席した取締役がこれに記名押印する。

### 第4章 取締役、取締役会、及び監査役

#### (取締役及び監査役の員数)

第18条 当社に取締役5名以内を、監査役2名以内を置く。

#### (取締役及び監査役の選任)

第19条 当社の取締役及び監査役は、株主総会において、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の決議によってこれを選任する。取締役の選任については、累積投票によらない。

#### (取締役及び監査役の任期)

第20条 取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとし、監査役の任期は就任後4年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。任期満了前に退任した取締役の補欠として、又は増員により選任された取締役の任期は、前任者又は他の在任取締役の任期の残存期間と同一とする。

任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、前任者の任期の残存期間と同一とする。

(役付取締役)

第21条 当会社に社長1名を置き、取締役会の決議により取締役の中からこれを選任する。社長は会社を代表し、会社の業務を統括する。また必要に応じて、副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選任することができる。

(取締役会の招集及び議長)

第22条 取締役会は、社長がこれを招集し、その議長となる。社長に事故があるときは、あらかじめ取締役会の定める順序に従って他の取締役がこれに代わる。取締役会の招集通知は、会日の5日前に各取締役に対して招集の通知を発するものとし、緊急の場合にはこれを短縮することができる。

(取締役会の決議方法)

第23条 取締役会の決議は、取締役の過半数が出席しその過半数をもってこれを決する。

(報酬)

第24条 取締役並びに監査役の報酬及び退職慰労金は、取締役の分と監査役の分とを区分して、株主総会の決議をもって定める。

## 第5章 計 算

(営業年度)

第25条 当会社の営業年度は毎年4月1日から翌年3月31日までの年1期とする。

(利益配当)

第26条 利益配当金は、毎営業年度末日現在の株主名簿に記載された株主及び登録質権者に対して支払う。利益配当金はその支払提供の日から満3年を経過しても受領されないときは、当会社は、その支払義務を免れるものとする。

## 第6章 附 則

(設立に際して発行する株式)

第27条 当会社の設立に際して発行する株式の総数は606株とし、その発行価格は1株につき金5万円とする。

(最初の取締役及び監査役の任期)

第28条 当会社の最初の取締役及び監査役の任期は、就任後1年内の最終の決算期に関する定時株主総会終結の時までとする。

(最初の営業年度)

第29条 当会社の最初の営業年度は、当会社の設立の日から平成17年3月31日までとする。

(最初の取締役及び監査役)

第30条 当会社の最初の取締役及び監査役は、次のとおりとする。

取締役 吉本知則、藤岡準二、山口政夫、増田 實

監査役 中丸一彦、白石雅宏

(発起人の氏名、住所及び引受株数)

第31条 発起人の氏名、住所及び発起人が引き受けた株式の数は次のとおりである。

山口県豊浦郡豊田町大字殿敷1918番地1

600株 豊田町 町長 吉本知則

山口県下関市秋根北町4番1号

2株 豊関農業協同組合 代表理事組合長 福富 壽

山口県豊浦郡豊田町大字中村853番地1

2株 山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

山口県豊浦郡豊田町大字西市41番地2

2株 豊田町商工会 会長 増田 實

以上、株式会社豊田ふるさとセンターを設立するために、ここに定款を作成し、  
発起人が次に記名押印する。

平成16年 9月24日

発起人 豊田町 町長 吉本知則

豊関農業協同組合

代表理事組合長 福富 壽

山口県西部森林組合 組合長 睦田 幸雄

豊田町商工会 会長 増田 實

## 株式会社豊田ふるさとセンター 役員名簿

平成25年8月1日現在

役職名	氏名	備考 〔所属団体役職名〕	勤務形態
1 社長	妹尾 時夫	下関市(元下関市教育委員会学校安全課長)	非常勤
2 取締役	増田 實	下関市商工会副会長	非常勤
3 取締役	河本 肇	下関農業協同組合理事	非常勤
4 取締役	一柳 武知	山口県西部森林組合理事(元下関市特別参与・元下関市役所豊田総合支所長)	非常勤
5 監査役	清水 公彦	下関農業協同組合豊田町支所長	非常勤
6 監査役	武内 芳博	下関市役所豊田総合支所長	非常勤
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			



第 1 7 期

# 経営状況報告書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

株式会社豊田ふるさとセンター

山口県下関市豊田町大字中村 876 番地 4

# 株 式 会 社 の 概 況

(2013年5月1日現在)

名 称 株式会社 豊田ふるさとセンター

所 在 地 〒750-0441  
山口県下関市豊田町大字中村876番地4  
電話 083-767-0241

設立年月日 平成16年10月1日

資 本 金 65,800,000 円  
下関市 55,000,000 円 下関農業協同組合 5,100,000 円  
山口県西部森林組合 600,000 円 下関市商工会 2,600,000 円  
豊田梨共同出荷組合 500,000 円 豊田ふるさと市出荷者協議会 500,000 円  
企業組合のぞみ会 500,000 円 清流館管理委員会 500,000 円  
有限会社豊田あぐりサービス 500,000 円

業 務 内 容 道の駅「蛸街道西ノ市」(物販施設、レストラン、温泉施設等)及びそ  
れに付随する施設の管理運営

役 員 代表取締役 妹尾 時夫  
取 締 役 増田 實  
取 締 役 一柳 武知  
取 締 役 村野百合枝 取締役 4名

監 査 役 清水 公彦  
監 査 役 武内 芳博 監査役 2名

従 業 員 正 社 員 14名(含観光協会職員1名)  
定 時 社 員 13名  
パートタイマー 17名  
緊急雇用社員 1名 合 計 45名

## 平成 24 年度 道の駅「蛸街道西ノ市」 営業報告書

下関市豊田町の観光交流拠点施設であります、道の駅「蛸街道西ノ市」は、平成 16 年 12 月 14 日の開業から順調に来場者数が推移する中、年間来場者数も 85 万人を越え、過去 8 年間で最多のお客様をお迎えすることができました。累計来場者数も平成 25 年 6 月には 700 万人を迎える見込みで、観光交流拠点施設としての機能を果たしております。

4 月より毎月第 2 水曜日に「カモン FM」のラジオ番組に出演。道の駅のイベントやお得な情報をはじめ地域の観光案内も含め元気に発信しております。

8 月には地元、西市高校出身の中本健太郎選手がロンドン五輪に出場。みごと 6 位に入賞されました。当日は、道の駅中庭に中本健太郎選手を応援する「パブリックビューイング (PV)」を開き、併せて初めてのピアガーデン「櫓 (やぐら) 祭り」も行い地域の方々とも交流を深められました。

10 月には長門鉄道開通 94 周年記念イベントが道の駅を中心に豊田ホテルの里ミュージアムも巻き込み開催されました。地域の埋もれた観光資源発掘の一助ともなり、各団体、個人をはじめ多くの方々とも協調関係が築けたと思います。

1 月には、待望の電気自動車の急速充電設備が情報コーナー横の駐車場の一角に設置されましたが、予想を上回る利用があり、道の駅を利用される一つの要因にもなっております。

大変厳しい社会情勢の中ではありますが、今後も経費等の見直しで更なる経営の健全化を図っていく必要性を感じています。

## 平成24年度株式会社豊田ふるさとセンター

### 会議等開催状況

日時	内容	場所
平成24年5月23日	第53回 取締役会 第16期 株主総会 第54回 取締役会	蛸街道西ノ市 会議室
平成24年9月18日	第55回 取締役会	蛸街道西ノ市 会議室
平成24年12月27日	第56回 取締役会	蛸街道西ノ市 会議室
平成25年2月7日	第57回 取締役会	蛸街道西ノ市 会議室

## 平成24年度イベント開催状況

種類	件数	種類	件数
西ノ市	12	体験コーナー・教室	62
芸能イベント	40	記念イベント	4
その他のイベント	75	まちの保健室	3
テントまつり	12	こども園・保育園	6
出店	697		

計：911

体験コーナー：竹とんぼ教室、絵手紙教室、もちつき大会、風鈴作り、手作りひも体験、ひな人形手作り体験、ストラックアウト、子供グランドゴルフ  
梨の皮むき競争、きき梨大会、酒粕の詰め放題等

記念イベント：600万人記念イベント、オープン8周年記念イベント

季節イベント：エビ釣り大会、スイカ割り、ラムネの早飲み大会、焼ジャガ販売  
ジャンボ鏡餅の鏡開き等

芸能イベント：フラダンス、バンド演奏、平家踊り、エイサー、ジャズバンド演奏  
キッズダンス、盆踊り、アイドルステージ、よさこい演舞、石見神楽等

その他：梨の花ウォーク、開通94周年長門鉄道展、豊田のホテル祭り、ホテル舟、のんたぐろ加工品試食販売、流しソーメン、バナナの叩き売り等

## 平成24年度 レストラン万作企画料理件数

月	件数	月	件数
4月	10	11月	11
5月	12	12月	3
6月	17	1月	3
7月	2	2月	8
8月	8	3月	8
9月	6	西ノ市	12
10月	17	肉の日	12

計：129

フェア：イタリアン、中華、天婦羅、カレー、サラダ、カボチャ、カキフライと炊き込みご飯、入学祝いフェア、ディナーバイキング、クリスマス、ひな祭り、節分、バレンタインデー、ホワイトデー、西ノ市、肉の日等





**販売費及び一般管理費の計算内訳**

平成24年 4月 1日から  
平成25年 3月31日まで

(単位：円)

科	目	金	額
販外	売員	給与	70,109,650
販外	注人	件費	5,315,847
販外	売員	旅費	262,672
販外	告宣	伝費	1,045,836
販外	送資	材費	2,923,826
衛生	配管	達費	811,331
販売	促理	進費	7,824,431
イベ	ント	費	7,932,430
役員	報	酬	2,092,673
従業	員	賞	1,620,000
法厚	員	利	9,046,700
減地	福生	費	9,824,072
修務	償	却	6,531,448
事信	代	家	2,458,588
通水道	務用	品	561,508
水租	消	費	2,756,806
寄接	交	通	578,522
保備	光	熱	685,127
管管	税	公	67,790,207
賃警	付	課	9,350,600
研研	交	金	3,000
雑合	際	費	225,415
	消	料	617,980
	理	費	6,236,512
	借	料	3,151,151
	委	費	1,049,580
	修	託	352,800
		費	181,430
		計	1,257,724
			222,597,866

**たな卸資産の計算内訳**

平成25年 3月31日現在

(単位：円)

科	目	金	額
商原	品		1,616,815
貯材	料		1,938,620
合蔵	品		1,318,705
	計		4,874,140



# 株主資本等変動計算書

商号 株式会社 豊田ふるさとセンター

平成24年 4月 1日から 平成25年 3月31日まで

(単位：円)

	株主資本						株主資本合計	評価・ 換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式				
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金					
当期首残高	65,800,000	0	0	10,263,200	43,088,784	0	119,151,984	0	0	119,151,984
当期変動額										
剰余金から準備金への振り替え				65,800	-65,800		0			0
剰余金の配当					-658,000		-658,000			-658,000
当期純利益					783,693		783,693			783,693
当期変動額合計	0	0	0	65,800	59,893	0	125,693	0	0	125,693
当期末残高	65,800,000	0	0	10,329,000	43,148,677	0	119,277,677	0	0	119,277,677

■その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

(単位：円)

	その他資本剰余金の内訳			その他利益剰余金の内訳						
	資本金及び資本準備金減少差益	自己株式処分差益	その他資本剰余金合計	修繕積立金					繰越利益剰余金	その他利益剰余金合計
当期首残高	0	0	0	10,000,000					33,088,784	43,088,784
当期変動額										
剰余金から準備金への振り替え									-65,800	-65,800
剰余金の配当									-658,000	-658,000
当期純利益									783,693	783,693
当期変動額合計	0	0	0	0					59,893	59,893
当期末残高	0	0	0	10,000,000					33,148,677	43,148,677

平成24年度


第17期株式会社豊田ふるさとセンター


監査報告書

(株)豊田ふるさとセンターの監査を、平成25年5月22日  
午前10時00分より道の駅で実施し、関係諸帳簿、預金  
通帳、証憑書類を照合審査した結果、決算報告書の内容と  
相違ないことを認める。

平成25年5月22日

株式会社豊田ふるさとセンター

監査役 清水 公彦 

武内 芳博 

## 平成 24 年度株式会社豊田ふるさとセンター利益処分

1. 当期純利益	783,693 円
2. 前期繰越利益剰余金	33,088,784 円
株主配当	658,000 円
利益準備金	65,800 円
3. 繰越利益剰余金	33,148,677 円

貸借対照表及び損益計算書により、上記のとおり当期末において利益を生じましたが、金 33,148,677 円の処分について株主に対して 658,000 円の配当を行い、65,800 円を利益準備金として積み立てます。

平成 25 年 5 月 27 日

株式会社豊田ふるさとセンター  
代表取締役 妹尾 時夫

## 平成 25 年度 道の駅「蛸街道西ノ市」営業計画書

昨年度は過去最高の約 85 万人のお客様をお迎えすることができましたが、消費の低迷等により道の駅の運営は予断を許さない状況にあります。こうした中、来年には開業 10 周年を迎えることとなりますが、今一度原点に帰り、創業の精神を社員一人一人が汲み取り実践していくことが必要だと思っております。

4 月より豊田町観光協会の事務局が道の駅に移され、観光と交流の拠点としての充実が求められています。今後、観光協会とも連携を密にし地域振興を図っていきたいと思います。

また、みのりの丘にいよいよ「みのりの丘ジビエセンター」が竣工します。今後、豊田町ならではの安全安心の食材を使用した料理や豊田地域特産商品を開発するという永年の願いに期待できるものと思います。

今後は更なる交流の場づくり、感動の場づくり、癒しの場づくりによる一層の集客を図り、下関地域の中心的な存在として地域の活性化の一役を担います。

そこで昨年と同様、次に掲げる方策を実施したいと考えております。

- ・ 研修等の実施により、従業員の技術習得・意識改革を図り、資質向上に努めてまいります。
- ・ 類似施設との差別化を図るため、豊田町の特産物を使用した商品開発に努めるとともに、安全安心の地産地消を推進します。
- ・ 地域の観光事業所等との共同イベントを開催するなど連携強化し、下関市豊田町の知名度をより高め、交流人口の増加に努めます。
- ・ 定期的にイベントを開催し、リピーターの獲得に努めます。
- ・ 社内研修をこれまで以上に開催し、問題点の把握に努め、早期解決を図るとともに、よりよい道の駅にするために、職員の提案を積極的に取り入れ、運営に反映させます。
- ・ 豊田ふるさと市出荷者協議会との連携を強化し、安定かつ計画的な農作物の販売を行ないます。
- ・ 行政・観光協会・その他関係機関との連携を強化し、観光事業の発展及び、案内業務並びに情報提供の充実に努めます。
- ・ 豊田町観光協会事務局との運営協力。
- ・ 下関市道の駅連絡協議会の掲げる目的・事業の達成。

# 平成25年度 目標損益計算書

株式会社 豊田ふるさとセンター

勘定科目名		25年度計画(A)	24年度実績(B)	差額(A-B)	備考
売上高	道の販売上	4111	495,000,000	485,847,098	9,152,902
	施設管理受託収入	4112	5,562,600	5,562,600	0
	自動販売機手数料収入	4113	4,100,000	4,158,432	-58,432
	手数料収入	4114	5,400,000	5,347,764	52,236
	売上値引・戻り高	4115			
純売上高			510,062,600	500,915,894	9,146,706
売上原価	期首たな卸高	5111	3,555,435	2,969,654	585,781
	商品仕入高	5211	290,000,000	284,593,128	5,406,872
		5212			
	仕入値引・戻し高	5123			
	当期製品製造原価				
期末たな卸高		5311	3,555,435	3,555,435	0
当期売上原価			290,000,000	284,007,347	5,992,653
売上総利益			220,062,600	216,908,547	3,154,053
販売費及び一般管理費	販売員給与	6111	71,000,000	70,109,650	890,350
	外注人件費	6311	5,000,000	5,315,847	-315,847
	販売員旅費	6112	300,000	262,672	37,328
	広告宣伝費	6113	800,000	1,045,836	-245,836
	販売資材費	6114	2,500,000	2,923,826	-423,826
	発送配達費	6115	800,000	811,331	-11,331
	衛生管理費	6116	7,300,000	7,824,431	-524,431
	販売促進費	6117	7,000,000	7,932,430	-932,430
	イベント費用	6118	1,500,000	2,092,673	-592,673
	役員報酬	6211	1,200,000	1,620,000	-420,000
	事務員給与	6212	0	0	0
	従業員賞与	6213	9,200,000	9,046,700	153,300
	法定福利費	6312	9,800,000	9,824,072	-24,072
	厚生費	6226	6,500,000	6,531,448	-31,448
	退職金	6119	0	0	0
	減価償却費	6214	2,300,000	2,458,588	-158,588
	地代家賃	6215	570,000	561,508	8,492
	修繕費	6216	2,500,000	2,756,806	-256,806
	事務用消耗品費	6217	500,000	578,522	-78,522
	通信交通費	6218	700,000	685,127	14,873
	水道光熱費	6219	68,000,000	67,790,207	209,793
	租税公課	6221	9,200,000	9,350,600	-150,600
	寄付金	6222	3,000	3,000	0
接待交際費	6223	250,000	225,415	24,585	
保険料	6224	630,000	617,980	12,020	
備品・消耗品費	6225	5,000,000	6,236,512	-1,236,512	
管理諸費	6227	3,200,000	3,151,151	48,849	
賃貸料	6228	1,100,000	1,049,580	50,420	
整備委託費	6229	400,000	352,800	47,200	
研修費等	6313	200,000	181,430	18,570	
貸倒償却	6314	0	0	0	
雑費	6231	1,100,000	1,257,724	-157,724	
小計			218,553,000	222,597,866	-4,044,866
営業利益(損失)			1,509,600	-5,689,319	7,198,919
営業外収益	受取利息割引料	7111	140,000	140,191	-191
	自動販売機手数料	7112	0	0	0
	販売手数料	7113	0	0	0
	受取配当金	7114	2,000	1,900	100
	雑収入	7118	5,500,000	6,746,711	-1,246,711
小計			5,642,000	6,888,802	-1,246,802
営業外費用	支払利息	7511	0	0	0
	雑損失	7518	5,000	5,569	-569
	法人税・住民税・事業税		2,000,000	410,221	1,589,779
小計			2,005,000	415,790	1,589,210
経常利益(損失)			5,146,600	783,693	4,362,907